

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 ◆C-4-1-1
事業名 農作業及び作物集荷用車両整備事業
事業費 総額（執行額）：4,303,704円（国費：3,442,000円）
事業期間 平成23年度～平成26年度
事業目的・事業地区 沿岸部で被災した農業者を受け入れ、園芸施設や資機材、附帯設備、農業用機械等の整備を行い、組織的な営農を進め、地域農業の復興を目指したもの。 （事業地区：白川内親地区）
事業結果 園芸施設と附帯設備並びに農業用機械等の整備を行い、あらゆる作物の生産を進めることで、多品種生産への転換を図り組織的な営農を行った。 事業対象の農業者は、津波により車両を失っていることから、7haの耕地における作業・集荷に対応するための車両整備を行った。 ・農作業及び作物集荷用車両7台
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 本市では、露地栽培が主に行われており、ノウハウのある大規模園芸農家と協働で事業を進めたことにより、園芸施設による生産が行われ、季節を問わず定期的な出荷が可能な生産体制の確立と大規模化によるあらゆる作物の生産が可能となった。中でも作物集荷用の車両を整備したことにより、主力作物及びそれ以外の季節に合わせ生産された作物の効率的な作業体制や出荷体制の確立が図られた。 なお、協働で行われてきた同事業は復興が進んだことに伴い、それぞれの地域で新たに生産が行われ、地域農業の復興が進んでいる。 ② コストに関する調査・分析・評価 入札により業務委託契約を締結しており、事業費は適切なものとする。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 事業完了：平成24年11月 園芸施設と附帯設備並びに農業用機械等の整備が行われたことにより、生産体制の確立、定期的な出荷体制、作業の効率化などが図られるなど、事業手法は適切なものとする。
事業担当部局 宮城県農林水産部農業振興課 電話番号：022-211-2835 白石市建設産業部農林課 電話番号：0224-22-1253